

# 租税教育だより



第1号



長野県租税教育推進協議会



# 発刊によせて



長野県租税教育推進協議会会長  
戸田 正明

長野県租税教育推進協議会は、平成五年五月に発足以来、県内の教育機関や税務関係機関・団体が一体となり、租税教育の推進と充実を目指して活動してまいりました。

本協議会の主な活動といたしましては、「租税教育用副教材『くらしと税金』の作成及び配付」、「租税教室の開催」、「税に関する作文及び標語の募集への支援」等々があります。

今年度につきましては、「親子ふれあい教室」を開催し、県内の親子二百余名が、郷土料理づくりや、セイコーエプソン社の御協力を得てパソコンを使った税金の勉強などを行いました。

また、学校での授業や租税教室等で活用していただくために「くらしと税金」という副教材の

平成十年年度版を作成し、県内の小学六年生全員に配付しました。この副教材の活用状況につきましては、昨年度、小学校全校を対象にアンケートを実施したところ、大変わかりやすくよいと好評を得ております。この副教材につきましましては、引き続き学校現場において有効に活用され、みんなが納税することで、みんなの生活がより豊かになる、そういう「納税の意義・役割」についての理解をいっそう深める一助となるよう期待する次第であります。

さらに、このたび、租税教育に携わる関係者に、当協議会の活動状況や租税教育の現状について情報提供を行い、租税教育についての意識をよりいっそう高めていただくために「租税教育だより」を発行することとなりました。

さらには、このたび、租税教育に携わる関係者に、当協議会の活動状況や租税教育の現状について情報提供を行い、租税教育についての意識をよりいっそう高めていただくために「租税教育だより」を発行することとなりました。

これもひとえに関係者の皆様の御助力のたまものと感謝申し上げます。この「租税教育だより」が、租税教育に携わる多くの方々に関心が高まるような副教材作り等を通じて、子供達の税に対する学習を側面から支援してまいりたいと考えておりますので、皆様方の一層の御協力をお願い申しあげまして、発刊の「こあいさつ」とさせていただきます。

今後、身近な素材を題材に、わかりやすく、より「税」に対する関心が高まるような副教材作り等を通じて、子供達の税に対する学習を側面から支援してまいりたいと考えておりますので、皆様方の一層の御協力をお願い申しあげまして、発刊の「こあいさつ」とさせていただきます。

今後、身近な素材を題材に、わかりやすく、より「税」に対する関心が高まるような副教材作り等を通じて、子供達の税に対する学習を側面から支援してまいりたいと考えておりますので、皆様方の一層の御協力をお願い申しあげまして、発刊の「こあいさつ」とさせていただきます。



## 租税教育推進協議会の活動

- ① 小学生向け租税教育用副教材の作成。
- ② 小学生を対象とした体験租税教室「親子ふれあい教室」の実施。
- ③ 租税教室開催の支援。
- ④ 税に関する作文・標語の募集活動の支援。
- ⑤ 租税教育用のCD-ROMの作成。
- ⑥ 「租税教育だより」の発行。

## 税に関する中学生の作文

### 国税庁長官賞

### これからの社会と税について

松本市立清水中学校 三年 関森 亜樹

私は幼いころから疑問に思っていたことがあります。それは、働いていない祖父母たちはどのようにしてお金を得ているのだろうかということでした。私がもらっていたおこづかいはどこからきていたのか、答えは年金でした。そして、その年金は私たちが納めている税金だということも分かりました。私は、このこと

を知ってから、少し税金に関心を持つようになりました。調べてみると、私たちがよく知っている消費税以外にも、税にはいろいろな種類がありました。所得税、法人税、相続税、地価税、酒税。他にもありますが、これらの税についての細かい部分については、まだよく分かりませんが、でも、それらの税は、私たちがより豊かで安心して生活できるようにと使われていることには分かりました。

を占めている、社会保障関係費。これは、真に豊かな社会をつくるためには、私たちの健康や生活を守る社会保障制度を充実させることが欠かせないと考えられているということです。私の祖母も、社会保障の一つである社会福祉費のお世話になっています。祖母は、毎週一回老人福祉センターというところへ行っています。祖父と二人暮らし、しかも何とか歩けはするものからだが思い通りに動かない祖母にとっては、普段の生活もやつとのことです。そんな祖母は、毎週そこへ行くのを

## 税に関する中学生の標語

### 関東信越国税局長賞優秀

- 税金は 未来の社会をつくる糧  
長野市立芋井中学校 三年 松井 佐矢香
- 納税は 明日をつくる 第一歩  
佐久市立浅間中学校 三年 金澤 貴恵
- 消費税 小さな負担で 大きな仕事  
上田市立第三中学校 三年 関谷 岳史
- 税金で よい国よい町 よい笑顔  
岡谷市立岡谷東部中学校 二年 西條 友里
- 納税で 広がる福祉 住みよい社会  
宮田村立宮田中学校 一年 太田 有香

- 税金は 豊かな社会の 動力源  
阿南町立阿南第一中学校 一年 熊谷 伸哉
- 税金で 広がる平和 福祉の輪  
木曾福島町立福島中学校 三年 森 文親
- 考えて あなたの税の 大切さ  
三郷村立三郷中学校 一年 野本 薫
- あたたかい 暮らしを守る あなたの税  
大町市立第一中学校 三年 一ノ瀬 大輔
- 税金は 住みよい暮らしの パートナー  
野沢温泉村立野沢温泉中学校 三年 片塩 淳



とても楽しみにしています。車いすに乗ったまま入浴できたり、新しく人と知り合い一緒にゲームをしたりと、本当に喜んでいきます。これも、私たちの納めている税によってできていることです。ところが、この社会保障の費用が増えていくこと、その費用を負担する働き手が減っていくことが問題になっていきます。高齢者の急増にともないそれらの費用が増え、その反面、それらの費用を負担する働き手が減っていくため、一人一人の負担が重くなるということです。現在六十五歳以上の高齢者一人を約四・三人で支えているのが、平成三十二年は約二・〇人で支えることになるそうです。

このように、高齢化社会は、将来の社会に大きな問題を投げかけています。老後の安定した生活や、健康で文化的な社会を実現するために必要な税金。私たちは税金の果たす役割を正しく理解し、社会保障と税負担の将来のあり方についても、真剣に考えていかなければいけません。



## 租税教育研究会の委員の一人として

長野市立青木島小学校  
大上みどり



給与明細書にすっかり書かれた所得税の項目。「税金」どうもうれしい響きではありません。そんな私の所に「租税教育推進協議会の研究委員に」という出張命令が来ました。それから六年間、副読本「くらしと税金」の作成、年ごとの改訂、租税教育用CD-ROM長野県版の検討と携わらせていただきました。冒頭に書いたイメージのまま、どんな構成でこの会に望めばよいのか当惑しつつ出席させていただきました。研究会は、税務署の方々、県庁の皆さん。そして実際に活用する現場の教師で構成されています。

税務署の方から趣旨が話された後、副読本の作成が始まりました。内容は、子どもたちの持った疑問が解決されていく形になっていること、授業で詳しく扱えない場合でも読み物として理解できることを基本としました。そして、小学校六年の指導要領のねらいが達成されるように考えていきました。また、長野県の地域教材となっていく冊子ですので、租税教育と離れても長野県の特徴がわかる内容となるようにしていきました。そして、県内のどの小学校の子どもたちも、身近と感じられるような内容となるように、写真は地域によって偏りがないようにと考えました。

委員がそれぞれの立場から、子どもたちが学習しやすいように、また税金の副読本としてより正確なものになるようにと、何回も熱心な審議がなされました。私自身、税金の専門の方たちとの意見交換で学ぶことの多い研究会でした。

一人ではできないことも、みんなの力を合わせれば大きな力になります。一人一人が納めた税金によってたくさんの夢が実現し、暮らしが便利になってきました。子どもたちには、そういう税金の大切さを知って欲しいと思います。そして、税金の使われ方も厳しく監視できる国民に育って欲しいと思います。これからも現場で役に立つ「くらしと税金」になっていくように、たくさんご利用いただいでみんなで育てていきたいと思います。

### お知らせ

- ① 小学校、中学校及び高等学校の社会科、商業科、家庭科等を担当している教師の方々や教育委員会の職員の方々を対象とした「財政経済セミナー」が開催されます。
- ② 日時 平成十一年八月五日(木) 九時半から
- ③ 場所 長野県自治会館(長野市西長野一四三二一)
- ④ 内容 税制、財政等の講義及び教養講話



### 副教材の

できるまで

長野県租税教育推進協議会では、小学生向けの租税教育用副教材冊子「くらしと税金」を作成しています。

この冊子は、小学校六年生の社会科「国民生活と政治」の中で、税の基礎知識について学ぶ際、副教材として活用することを目的に、平成七年から発行しています。毎年改訂版を作成し、七月中旬には、県内の全小学校に配付しています。作成に当たって、小学校の先生方を中心とした研究委員会を開催し、いかにしたら国の根幹である税に関心をもち、健全な納税者意識を将来養えるかなど、よりよい副教材を作成するために熱心な議論が交わされます。

### ●研究委員

- 長野市立榑原小学校 宮入周三
- 長野市立青木島小学校 大上みどり
- 長野市立朝陽小学校 田畑邦男
- 長野県長野ろう学校 海野良潤

### 租税教育用教材の紹介

#### ●副教材

- ① 「くらしと税金」(小学生用)
- ② 「わたしたちの生活と税」(中学生用)
- ③ 「わたしたちの生活と財政の役割」(高校生用)
- ④ 「知っておきたい税情報」(社会人用) CD-ROM

#### ●ビデオ

- ① 「惑星アトム」 「教えて! ミスタータクト」 (小学生用)
- ② 「ミチの雨傘」 「ぼくたちの探検」 (中学生用)
- ③ 「THE RULES」 「億三千万人のクルーたち」 「日本の税の歴史」 (高校生用)
- ④ 「社会人になるあなたへ」 「STEP BY STEP」 「サラリーマンのための知っておきたい税の常識」 (社会人用)

(注) 各税務署で無料で貸し出しをしていますので、ご希望の方はお気軽にお申し出ください。



▲塩尻市立塩尻東小学校での租税教室

#### 表紙の題字

長野県租税教育推進協議会会長  
長野県教育長 戸田 正明